



# 学校だより

横浜市立秋葉中学校

令和3年6月1日発行



電話811-6773 FAX813-9438

## つけたい『自主 創造 共生』の力

校長 松本 忠司

5月28日(木)、体育祭を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症や熱中症の対策から、競技種目を検討し、午前中の半日開催としました。昨年度は実施することができなかつたので、短時間でも実施することができ、また保護者の参観もあり、とてもよかつたと感じています。生徒たちは、久しぶりに校庭で全校生徒が集まつた行事ということもあるからか、自分の役割や出場種目に、しっかりと、頑張つて取り組んでいました。



体育祭の前週には、進路説明会や学校説明会など保護者対象の説明会を開催いたしました。こちらもお忙しい中にもかかわらず、ご参加いただき、どうもありがとうございました。本校の学校教育目標は「自主 創造 共生」です。これは、これからの時代を考え、一昨年度から、この学校教育目標に変更したものです。近年、世界はグローバル化し、コンピュータ技術の進歩など、目まぐるしく変化し続けています。そして子どもたちが社会人になる頃、世の中は今とは少し違つたものになっているだろうと考えられています。

そのため学校の教育も変わってきています。国の教育の指針である「学習指導要領」では、子どもたちに、「様々な社会的変化を乗り越えて、豊かな人生を切り拓き、『持続可能な社会の創り手』になれる力」をつけることが求められています。また、これまで大切に考えられてきた「学力」については、「資質・能力」や、「生きてはたらく知」などというように、その考え方が変わってきています。さらに「GIGA スクール構想」も進められ、コンピュータを活用する力も重視されてきています。

本校の生徒は、全体的に落ち着いた学校生活を過ごして、学習や行事など、自分がすべきことを自覚して、熱心に取り組んでいます。半面、学んだことを様々なことにかす力や、広い視野で考えて自分から自信をもって行動する力は、まだ十分についているとは言えないと感じます。本校の「自主 創造 共生」という目標は、この秋葉中学校での様々な教育活動を通して、生徒一人ひとりに身に付けてほしい力です。本校ではこれからも、未来を担う子どもたちの成長に向けて、できることを工夫しながら教育活動を実践していきたいと考えています。ご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

学校配当予算につきまして、昨年度の決算報告および今年度の執行計画をお知らせします。併せて「中期学校経営方針」を掲載いたしますので、ご確認ください。今年度も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 令和2年度 学校予算決算報告書

横浜市立秋葉中学校

予算費目	配当予算額	流用後の額	決算額	執行内容
報償費	280,000	15,000	6,000	見舞金
消耗品費	9,052,364	8,555,727	8,555,615	3万円未満の物品等
食費	50,000	8,376	8,376	非常食・清用お茶
印刷製本費	134,000	47,880	47,880	校名入り封筒印刷
修繕料	148,000	91,300	91,300	楽器修繕
通信運搬費	123,000	243,157	242,919	郵券、携帯電話使用料
手数料	100,000	178,574	178,574	図書整備、E7/調律、卒業証書捺印等
委託料	188,700	420,750	420,750	古紙回収、教室ワックス掛け、大型ごみ回収等
使用料及び賃借料	969,900	297,205	282,205	E7/備上、PCワ/使用料、生徒病院送迎等
学用器具費	2,485,000	2,722,346	2,722,346	防球球、液晶複写機、文化等、1522-A、E7、複合機等
図書費	1,142,000	800,065	800,065	生徒用図書
負担金等	43,200	21,600	21,600	中教研会費（戸塚区9校分）
施設小使	816,175	2,197,349	2,187,349	7-5給水用E7修繕、E75修繕、液晶複写機更新等
施設修繕手数料	30,000	27,500	27,500	天井吊込式空調機点検及びE7修繕
校地小使	64,500	0	0	
	15,626,639	15,626,639	15,601,489	

#### 【新型コロナウイルスの感染症対策に係る経費】

予算費目	配当予算額	流用後の額	決算額	執行内容
消耗品費	300,000	1,802,769	1,801,509	網戸、E7-A-T、スーフ、扇風機、消毒液、石鹸等
修繕費	300,000	395,527	395,527	網戸修繕
通信運搬費	300,000	0	0	
委託料	1,300,000	330,000	330,000	教室E7修繕
使用料及び賃借料	300,000	406,454	406,454	修学旅行追加輸送費治代、動画編集ソフト
学用器具費	1,400,000	965,250	965,250	冷風機、空気清浄機、ノートPC、V77-A-T

#### 【特別配当】

予算費目	配当額	決算額	執行内容
工事費（賃借）	2,042,700	2,042,700	視聴覚室内部修繕、給湯器工事、体育館屋上E7-A-T修繕、各階脱着履修繕等
工事費（校地）	580,800	580,800	E75修繕設備修繕工事
中学校給食事業（委託）	95,700	95,700	牛乳保冷庫用コンロ修繕
中学校給食事業（消耗品）	13,750	13,750	牛乳保冷庫排水用E7
修学旅行等支援事業	119,056	119,056	修学旅行随行業務委託
学校運営協議会支援事業	30,000	29,943	名札、E7-A-T等
中教研（通信運搬）	16,000	16,000	戸塚区美術系回展作品搬出入9校分

#### 【その他】

予算費目	配当額	決算額	執行内容
旅費	2,259,000	1,103,322	教職員旅費
燃料費	156,860	156,860	灯油、車用機用ガソリン

#### 【光熱費】

予算費目	決算額	執行内容
電気	6,766,061	
ガス	1,409,783	教室E7修繕
水道	7,221,683	
プール	1,693,141	

※ガス代以外は教員小・中の合計



### 令和3年度 学校予算執行計画書

横浜市立秋葉中学校

予算費目	配当予算額	流用予定額	予定執行額	執行予定内容
報償費	280,000	-123,840	156,360	職業講話・福祉体験謝金、見舞金等
消耗品費	8,285,000	-424,506	7,860,494	3万円未満の物品等
食費	50,000	-40,000	10,000	非常食・清用お茶
印刷製本費	134,000	-84,000	50,000	校名入り封筒印刷
修繕料	148,000	-18,000	130,000	楽器修繕、信箋品修繕
通信運搬費	123,000	167,000	290,000	携帯電話使用料、郵券、代表生徒交通費、車いす借運搬
手数料	100,000	59,780	159,780	図書整備、楽器修理、職業講話謝礼（法人）、E7/調律、卒業証書捺印
委託料	137,000	95,000	232,000	大型ごみ回収、文書縮刷、教室ワックス掛け
使用料及び賃借料	1,072,400	4,575	1,076,975	自然教室貸切E7代、E7/備上、PCワ/使用料、図書ソフト保守委託、生徒病院送迎等、施設入場料
学用器具費	2,485,000	197,922	2,682,922	3万円以上の物品
図書費	1,142,000	-200,000	942,000	生徒用図書
負担金等	24,000	0	24,000	中教研会費（戸塚区9校分）
施設小使	824,416	365,869	1,190,285	校舎内修繕、E75修繕等
施設修繕手数料	30,000	0	30,000	校舎内修繕
校地小使	87,215	0	87,215	校舎外修繕
	14,922,031	0	14,922,031	

#### 【新型コロナウイルスの感染症対策に係る経費】

予算費目	配当予算額	流用予定額	予定執行額	執行予定内容
消耗品費	400,000	160,000	560,000	体育館感染症対策、衛生用品他
修繕費	240,000	-240,000	0	
通信運搬費	240,000	-240,000	0	
委託料	240,000	0	240,000	E7/備上
使用料及び賃借料	240,000	-240,000	0	
学用器具費	240,000	560,000	800,000	感染症対策備品
	1,600,000	0	1,600,000	

#### 【その他】

予算費目	配当額	執行内容
旅費	2,046,000	教職員旅費
燃料費	105,000	灯油、車用機用ガソリン

学校 教育 目標	「 自主 創造 共生 」				
	○自らの可能性を求め、課題解決に向け粘り強く取組む力を育みます。(知) ○相手の人格を大切に、正しく判断し行動する力を育みます。(徳) ○すべてのいのちを大切に、健康でたくましい体や豊かな感性を育みます。(体) ○あいさつを大切に、社会への視野を広げ、共に生きる力を育みます。(公・関)				
学校 概要	創立 37 周年	学校長 松本 忠司	副校長 鈴木 博道	2 学期制	一般学級: 14 個別支援学級: 3
	児童生徒数: 517 人	主な関係校: 秋葉小学校、川上小学校、品濃小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	秋葉中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
	○自主的、主体的に行動できる生徒 ○自分と相手を大切にし協働できる生徒	秋葉中学校 秋葉小学校 川上小学校 品濃小学校

中期 取組 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての教育活動を通して人権教育の充実をはかり、誰もが、安心して、豊かに生活できる学校づくりに努めます。</li> <li>交流ふれあい活動を推進し、思いやりの気持ちをもち、あいさついっぱい学校になるように努めます。</li> <li>個に応じた授業を充実させるとともに、生徒が主体的に取り組む授業の実践をめざします。</li> <li>学校の組織活動の活性化を図り、教職員一人ひとりが学校経営に主体的に参加します。</li> <li>教職員の研修を体系的・組織的に実施し、教職員相互の共通理解を深めます。</li> <li>秋葉中学校区の小学校との連携を一層深め、小中一貫教育を推進します。</li> <li>開かれた学校づくりをめざし、学校・家庭・地域・諸機関との連携を深め、信頼される学校づくりを推進します。</li> </ul>
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①授業研や生徒による授業評価で授業改善を進め、毎時間の授業を充実させる。 ②様々な手法で、主体的・対話的で深い学びをつくる授業を展開し、知恵をはたかせ生きる力を育む。 ③学習内容をしっかり身につけられるよう学習相談等を実施し、個に応じた支援を充実させる。
担当 学習指導部(教科主任等)	
豊かな心	①道徳を通して、考え、議論させ、いじめの未然防止などにつながる判断力や心情、態度を養う。 ②規範意識の向上や思いやりの心、人権を尊重する豊かな心を育む教育活動を実践する。 ③互いを認め合い、助け合い、高め合う学校・学年・学級集団をつくる。
担当 生徒指導部(学習指導部)	
健やかな体	①体力・運動能力調査結果などから課題を見つけ、体力の維持、増進に自ら取り組む姿勢を育む。 ②体育的活動を通して、生涯にわたって積極的に運動に親しむ習慣を身につけさせる。 ③自分や身の回りの人の健康・安全について考え、よりよい生活習慣を選択できる実践的な態度を養う。
担当 保健安全指導部(体育科)	
生徒指導	①学校、家庭、地域との連携を深め、生徒の健全育成に努める。 ②日々、生徒の状況把握に努め、変化を見逃さず、予防的生徒指導に力をいれる。 ③生徒・保護者への相談活動を充実させ、安全・安心な学校づくりをめざす。
担当 生徒指導部(渉外部)	
特別支援教育	①コーディネーターが中心となり、個別の指導計画に基づき、組織的・継続的な指導に努める。 ②カウンセラーや外部機関とも密に連携し、専門的な支援の方法も積極的に取り入れる。 ③特別支援に対する考え方や手法を研修する場を設け、教員の専門性を高めていく。
担当 特別支援コーディネーター	
地域連携	①積極的にわかりやすい情報発信と情報共有を行い、開かれた学校づくりを推進する。 ②学校・地域コーディネーターと連携し、学校・家庭・地域の連携を深める。 ③社会とつながり、共生社会を形成する態度、社会に主体的に貢献する態度を育てる。
担当 渉外部	
SDGs、ESD の推進	①環境、福祉、防災、人権、国際平和等を学び、次代の社会をつくる力、生きる力を養う。 ②1年次に地域の施設や事業所から講師を招き職業講話、2年次に職場体験、3年次に自己の進路を具体的に考えさせ、持続可能な社会の担い手となるための意識や行動力を育む。
担当 教育課程委員会	
教育環境整備	①潤いのある豊かな教育環境の整備に努める。 ②ユニバーサルデザイン・ノーマライゼーションの考え方にに基づき、効果的に学習できる教育環境を整備する。 ③小学校や地域と連携した避難訓練を想定しながら実施し、いざという時に命を守るための行動をとることができる環境づくりに取り組む。
担当 保健安全指導部(庶務部)	
いじめへの対応	①様々な教育活動を通して、いじめが起これにくい学級や学校の風土づくりに取り組む。 ②生徒・保護者への相談活動を充実させ、早期発見・早期対応・早期解決に努める。 ③生徒がいじめを受けていると思われるときには、迅速かつ適切な組織対応を行っていく。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・ 組織運営 (働き方改革)	①授業研究と評価、生徒理解、安全などの校内研修を積極的に実施し専門性を高める。 ②若手教員を中心としたメンターチームを編成し、教師力、授業力の向上を図る。 ③組織、諸活動を検討し、教師が生徒や保護者と向き合える時間を十分に確保する。 ④全職員で業務を見直し、効果的な効率化を図る。
担当 学年連絡会 (副校長 鈴木 博道)	

## 専任コーナー

### 《Google ファミリーリンク》のご紹介



- ▲「you tube ばかりで、夜寝るのも遅くて困る。」
- ▲「勝手にアプリを入れていて、大丈夫？」
- ▲「SNS (LINE , Twitter , Tik Tok ,Instagram) の危ない使い方をしていないか、心配だ。」
- ▲「子どもの方が詳しくて親がついていけない。」
- ▲「どんなルールを作ればいいのか…」

\*保護者の皆様のこんなお悩みを解決してくれるのが「Google ファミリーリンク」(無料)です!

#### 便利な機能

- お子様が使っているアプリの利用時間がわかり、特定のアプリの使用を制御できます。
- お子様が Google ストアからアプリをダウンロードすると、保護者のスマホに通知が来て、利用の許可やブロックができ、特定アプリの非表示もできます。
- スマホの使用時間の制限、スマホを設定時間で使用できなくする設定ができます。
- お子様のスマホの位置情報を保護者のスマホで確認できます。

※iPhone ユーザーの方は同様の機能を備えた「スクリーンタイム」をご確認ください。

本校では7月に戸塚警察署の方に来ていただいて SNS に関する講演会を行い、生徒たちにその危険性を伝え、正しい使い方を指導したいと思っております。ぜひ、ご家庭でもスマホに関するルールを再度ご確認ください。スマホに関わるトラブルの多くが保護者の知らないところで起こっています。お子様の身を守るためにも、よろしくお願いいたします。なお、ご紹介した機能の詳細はHP 等でご確認ください。



- 3日 (木) 耳鼻科検診・小中合同引取訓練
- 8日 (火) 生徒総会
- 10日 (木) 全国学力・学習状況調査
- 17日 (木) 歯科検診・生徒専門委員会
- 21日 (月) 学習相談
- 23日 (水)・24日 (木) 前期中間テスト
- 25日 (金) 体育祭・秋葉祭実行委員会
- 29日 (火)・30日 (水) 2年生自然教室

\*5月20日(木)からICT支援員として(株)JMCの中川さおりさんがご来校されることとなりました。今後、授業等でも教室にサポートに入ることがあります。どうぞよろしくお願いいたします。